

1人1台端末を活用した 健康観察・教育相談システム一覧

初等中等教育局児童生徒課

1人1台端末を活用した心や体調の変化の早期発見を推進



文部科学省

趣旨

- ・ **こどもの自殺対策緊急強化プラン（令和5年6月2日）** 1人1台端末の活用等により、自殺リスクの把握や適切な支援につなげるため、有償・無償で利用できるシステムやその活用方法、マニュアル等を整理・作成し、全国の教育委員会等に周知し、全国の学校での実施を目指す。
- ・ **誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）（令和5年3月31日）** 1人1台端末を活用した心や体調の変化の早期発見を推進とされており、これらを踏まえ、1人1台端末を活用した児童生徒の心や体調の変化の早期発見や適切な支援につなげるためのシステム・マニュアル等について、下記の通り整理した。

無償

会社名	システム名	機能	機能詳細
Google	Google フォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康観察 ・ 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート機能（健康観察に活用） ・ 記述式アンケート機能等を用いた相談窓口 ・ リンク、QRコード、メールによるフォームの共有 ・ Google スプレッドシート等へのデータのエクスポート ・ Google Apps Script を利用したアラート機能等の実装
Google	Looker Studio 【Google】Looker Studio in a minute -YouTube	<ul style="list-style-type: none"> ・ データの可視化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google スプレッドシート等のデータソースから表やグラフ等を作成し、データを可視化 ・ データの自動更新や様々なフォーマットのグラフにより、多様な角度からの迅速な分析が可能に
Microsoft	Microsoft Forms	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康観察 ・ 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート機能（健康観察に活用） ・ 記述式アンケート機能等を用いた相談窓口 ・ リンク、QRコード、メールによるフォームの共有 ・ Microsoft Excel へのデータのエクスポート ・ Microsoft Excel のマクロによるアラート機能
Microsoft	Reflect 【Microsoft Teams for Education】Reflect - YouTube	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の質問項目を選択して、アンケートを簡単に作成 ・ 文字だけでなくキャラクターを使った選択肢 ・ 健康観察等に特化し、Microsoft Formsをより簡易に利用




Google フォーム、Microsoft Forms 用いた健康観察・相談窓口の作成方法([リンク](#))

Looker Studio、Reflect の活用事例([リンク](#))

1人1台端末を活用した心や体調の変化の早期発見を推進

有償

※使用機能、使用する組織等の規模によって金額は変動する。

会社名	システム名	料金（生徒1人当たり月額） （税込）※	機能	機能詳細（他の機能含む）
一般社団法人 RAMPS 	RAMPS（ランプス） https://ramps.co.jp	18.3円（年間200円） + 1学校あたり基本料 年間7万円	・健康観察 ・相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺リスク評価を含む心身不調のスクリーニング指標を中心に構成（国内外研究知見を参考に） ・1次検査は子どもが一人でそと端末回答。2次検査では教員が端末の質問文を参考に詳しく問診 ・自殺リスクは4段階評価。「高リスク」判定の場合、予め登録された関係者に即時アラート通知 ・データ分析・可視化・自動レポート作成機能を充実。自殺リスクが高まる時期や学校の個別傾向等をダッシュボードで提示 ・東京大学での研究をもとに開発されたシステム。研究・試行段階含め全国の学校で8年間の教育現場への導入実績
公益社団法人 子どもの発達科学研究所 	デイケン（デイリー健康観察） https://kodomolove.org/school_support_program/tool_dayken	応相談 ※『デイケン』『NiCoLi』『学校風土調査』のセット価格は100円（年間契約）	・健康観察 ・相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝1分程度の簡易な入力で、子どもの心身の状態を把握し、必要な支援に早期対応が可能 ・研究成果をベースに、最適なタイミングで支援アラートを発出できるよう、常にバージョンアップ ・「相談ボタン」で、声に出せない子どもたちのSOSもキャッチアップし、担当、学校へ伝える ・弊所他ツールと連携し、多面的なアセスメントを実施。子どものメンタルを調査するWEBアプリ『NiCoLi』と併用することで、子どものメンタル状態についてより深く知ること、また、子どもが「学校の雰囲気」や「いじめ」について答える『学校風土調査』も組み合わせることで、子どもを取り巻く学校環境について知ることができ、学校がどのような対応、支援をしていくべきかを探ることが可能
公益社団法人 子どもの発達科学研究所 	NiCoLi（こころの健康観察ニコリ） https://kodomolove.org/school_support_program/tool_nicoli	50円 ※月1回、年間12回まで実施可。 ※『デイケン』『NiCoLi』『学校風土調査』のセット価格は100円（年間契約）	・健康観察 ・相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・早期兆候を示すメンタルヘルスの不調を科学的根拠を元にスクリーニング ・生徒個別のフィードバックシートで、児童生徒が自身の状態を把握したり、保護者との共有も可能 ・科学的根拠に基づく質問、及び即時フィードバックが可能。追加アセスメント、フォローアップも用意 ・子どもたちの回答後すぐに分析結果を知ること、早期介入を実現。深刻化を防止 ・科学的根拠に基づく簡便なシステム。10分～15分程度で回答が可能。児童生徒の負担が少ない ・他ツールと連携し、多面的なアセスメントが可能。『デイケン』と組み合わせることで、支援ニーズに対して早期介入。『学校風土調査』も組み合わせることで、学校がどのような対応をしていくべきかを探る

※使用機能、使用する組織等の規模によって金額は変動する。

会社名	システム名	料金（生徒1人当たり月額）（税込）※	機能	機能詳細（他の機能含む）
コニカミノルタ株式会社 	tomoLinks https://tomolinks.konicaminolta.jp/	応相談 ※連絡帳機能、授業支援機能、動画共有機能など有効化する機能によって異なるため	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察 ・相談窓口 	以下の「こころの日記」機能によって児童生徒のSOSを出す選択肢を増やし相談のハードル下げること で、早期発見と対応が可能になる。 [児童生徒]1日に1回、今日の気分を「とてもうれしい」「うれしい」「ふつう」「かなしい」から選んで登録 [児童生徒]誰にどのような内容で相談するかを選び自身のタイミングで相談希望を送信可能 [教員]学年やクラスでフィルタリングし、「今日の気分」や「相談の有無」の確認が簡便に可能 [教員]「かなしい」気分の登録や相談希望がある時にはアラートが出て見逃し防止 [教員]相談の状態(未確認)を制御できるため見落とし防止
スタンドバイ株式会社 	シャボテンログ https://shabotenlog.jp/	応相談	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察 ・相談窓口（学校内） 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、こころとからだの状態を4段階で記録する「こころとからだの健康観察」機能 ・先生やスクールカウンセラー等周囲の大人へ相談希望を出せる「話したいボタン」機能 ・子どもが、自身の状態をグラフ等で振り返り自己管理能力を高める「フィードバック」機能 ・アンケートにより、深刻ないじめ状況にある子どもを先生が把握できる「いじめリスクアセスメント」機能
スタンドバイ株式会社 	STANDBY https://standby-corp.jp/products/	応相談	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口（学校外） 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ等で悩んでいる時に、一人一台端末やスマートフォンから、自治体や学校が設けた専門の相談員に匿名で報告・相談することができる機能 ・STANDBY導入校へ、脱いじめ傍観者教育授業を実施。授業内でアプリの活用方法を説明する「SOSの出し方教育」も行う
東京メンタルヘルス株式会社 	スクールコンケア https://t-mental.co.jp/school/concare/school	応相談 ※プランによる例) 1校当たり月額5,500円～（30名の学校で1人当たり月額18.3円～）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察 ・相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の気分を6種類のお天気マークで記録し、気分変調した児童生徒を自動検知して、担任やカウンセラー等に自動メール報告。同時に本人にも相談案内メールが自動送信され相談促進が可能 ・個人、クラス、学年、カレンダー別で閲覧、自分自身の経年データを閲覧、メモ日記、打刻忘れアラート、毎日の打刻時に元気が出るメッセージをランダム表示(ios、android対応)などの機能 ・講師派遣による心の授業、気分の変え方など30種類の教育動画提供可、コンディションケアを理解したカウンセラーを定期的に派遣、メール・SNS等によるアウトリーチ声掛けサポートを実施可、PマークとISMS認証を取得。300名以上の心理士や監修医師が所属。


※使用機能、使用する組織等の規模によって金額は変動する。

会社名	システム名	料金（生徒1人当たり月額）（税込）※	機能	機能詳細（他の機能含む）
 <p>株式会社文溪堂</p>	<p>ここタン https://ict.bunkei.co.jp/kokotan/</p>	<p>応相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> 担任だけでなく学校や組織全体での傾向把握や「今」ケアが必要な子どもを見逃さないシステム 毎日午前・午後の2回、児童生徒の心や体調の様子や変化を記録することができる心や体調変化の記録機能 相談したい悩みなどがある場合、校内全ての先生から子どもたち一人ひとりが「希望する先生」を選んで相談希望を出せる「聞いてほしい」機能 各学校の利用状況閲覧などが可能な教育委員会機能
 <p>株式会社マモル</p>	<p>マモレポ https://mamor.jp/mamorepo/</p>	<p>応相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> マモレポポスト:いじめ等の悩みを24時間児童生徒のタイミングでいつでも学校へオンライン投函可能 マモレポメッセージ:いじめ等の悩みをいつでもオンライン相談可能。外部相談員（教育委員会やカウンセラー）が数日以内に回答。双方向のやりとりができる機能 小学校低学年の児童にもわかりやすいデザイン。相談内容を「仲間外れ」や「言葉の暴力」などイラストで表示 自治体ごとの細かいカスタマイズにも対応可能。マモレポのTOPページには教材（読み物）を掲載でき、児童生徒にいじめの定義の理解を促す
 <p>株式会社 ミライト・ワン・システムズ</p>	<p>コンレポ https://www.mirait-one-systems.co.jp/solution/solution-conrepo.html</p>	<p>応相談 例) 20円～100円（年間契約）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインで児童・生徒の健康をサポートし、教員の負担を軽減することを目的に開発された教育現場向けのクラウド型・健康管理サービス。入力状況一覧や月別集計など用途に合わせた多彩な集計機能を搭載 生徒がスマートフォンやタブレットなどで簡単なアンケート（体温、目覚め、気分など）に日々回答することで、生徒自身の心身の変化を自覚させることができるほか、学校で適切な支援策を迅速に図ることができるよう、生徒の心身状況を日々把握することが可能
 <p>株式会社 リーバー</p>	<p>LEBER https://leber.jp/documents/leber_system_summery.pdf</p>	<p>22円～</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 （プランによる） 	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康観察：毎日の気分チェック/定期のメンタルヘルスチェック/フリーコメント入力/スクールカウンセラー予約希望 からだの健康観察：頭痛、腹痛、発熱、夜眠れない等の選択式/フリーコメント入力 オンライン医療相談：24時間365日医師が回答/チャットボット問診等で心身の症状を相談 出欠席連絡：なりすまし欠席防止機能/部活動外部委託先共有機能/プール・マラソンカード メッセージ・アンケート配信：クラス・部活・個別等/既読・未読/リマインド送信/PDF等添付 教育委員会専用管理画面：学校・保護者へのメッセージ配信/各学校の情報閲覧・管理

※使用機能、使用する組織等の規模によって金額は変動する。

会社名	システム名	料金（生徒1人当たり月額）（税込）※	機能	機能詳細（他の機能含む）
株式会社 EDUCOM 	スクールライフノート https://sweb.educom.co.jp/weblog/files/educomhp/doc/713/1486.pdf	応相談 ※校務支援システムとの連携などによって変動するため	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の心情を4つの天気で記録し、気持ちの自己調整と先生からの適切な早期支援を実現 体調や体温、就寝・起床時間など日々の生活リズムに関する情報が登録可能 相談したい悩みがある場合、毎日使う画面から簡単に任意の先生を選んで相談内容を送信 時間割共有や連絡帳・生活ノートとしての機能も備え、日々の学校生活の中で無理なく活用可能 校務支援システムとの連携により、校務ダッシュボードで学級や子どもの状況をより深く分析・共有
株式会社 LoiLo 	ロイロノート・スクール https://n.loilo.tv/ja/ https://help.loilonote.app/--5f8567143f41ab0022fa9651	応相談 ※導入初年度無料	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> 出欠席状況、検温記録の提出・確認 自由記述による児童生徒からのコメントの送付 児童生徒対象のアンケートの実施 毎日の振り返りの提出やフィードバックなどが可能
株式会社 NTTデータ関西 	こども相談チャットアプリ ぽーち https://nttdatankanai-ai-porch.com/	応相談 (年間契約)	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> GIGA端末やスマホなど様々なモバイル端末で動作することも使いやすいUIのチャットアプリ 日々のアプリ起動時に気分・体調を5段階で確認し、こども自身の自己認知をすすめる こどもの気分・体調の変化からシステムが自動でやさしく声掛け、こどもの自発的な相談を促す 小学校低学年のこどもでも気軽に利用できるようにイラストを活用した匿名相談が可能 匿名相談のため、自治体の職員様だけでなく、第三者機関の専門の相談員様も加えた様々な人員で体制を組み、みんなでこどもを見守り、サポートすることが可能 相談の匿名性を維持し、気分・体調は先生が閲覧できる仕組みで、教室声掛けにも活用可能
株式会社 Welcome to talk 	スクールメンタルヘルスケア https://welcometotalk.co.jp/service_list	220円	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察 相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ココモコ：1日1回、声を送ってココロの状態をモニタリング。テクノロジー（音声感情センシング）を活用してSOSサインを逃さない。相談希望時のアンケートはWHO-5（精神的健康状態表）を採用 テキスト健康相談：“より気軽に手軽に相談したい”に応えるテキストカウンセリング。マイページから何回でも、利用可。24時間いつでも受付。営業日3日以内に心理士回答 オンライン健康相談：“もっとじっくり、もっと深く相談したい”に応えるオンラインカウンセリング。相談1回=45分。選べる専門家（心理士・精神科医・児童精神科医）。両日中に報告書を提出。教員の負担軽減を図りながらきめ細かな支援を実現

※使用機能、使用する組織等の規模によって金額は変動する。

会社名	システム名	料金（生徒1人当たり月額） （税込）※	機能	機能詳細（他の機能含む）
コントリ 	こころの学校けんしんくん https://minamiwakayama.hosp.go.jp/about/bumon/cnt000016.html	無料	・健康観察 ・相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期のこころの健診システム。小学5年生から中学3年生までの子供自身が質問紙に回答/体とこころの状態を点数化/ 健診結果を学校と保護者の方へお知らせ ・子供の困りごとを「からだのつらさ・生活リズム・学校での困りごと・こころのつらさ・おうちの暮らし」に分けて、適切な介入者（医師・専門医・スクールカウンセラー等）を選定 ・医療機関へ受診が必要と判定された子供には、「子どものこころ専門医」が相談窓口になり、学校医・かかりつけ医・専門医など 地域の医療機関と相談し、受診先を紹介 ・本システムを利用いただく学校は、システム使用料は無料で、健診所要時間は20分程度